

医療安全認定臨床コミュニケーター実習研修会2017

(クライシス・コミュニケーション編)

-医療事故時の危機対応能力の向上-

会期：2017年9月16日(土)～17日(日) 受付開始 9月16日(土)午前11時

会場：東京大学医学部本郷キャンパス (定数160名)

東京都文京区本郷7-3-1。地下鉄丸の内線本郷三丁目駅徒歩10分。東大赤門近く。

(主催) 国際医療リスクマネジメント学会 (後援) 日本医療安全学会

(趣旨) 本実習研修会は医療事故発生時における医療者と患者・遺族ないし医療従事者間のコミュニケーションに関する最新の技術習得を与えるものです。本実習研修会は学会認定「医療安全認定臨床コミュニケーター(クライシス・コミュニケーション編)」資格取得の対象プログラムです。学会認定「高度医療安全管理者」資格制度の必須科目でもあります。参加者には受講終了書を発行します。

(受講対象者) 国際医療リスクマネジメント学会の会員、日本医療安全学会の会員、医療施設経営者、統括医療安全管理者、専従医療安全管理者、専任医療安全管理者、歯科医療安全管理者、リスクマネージャー、医薬品安全管理者、医療機器安全管理者、医師、歯科医師、看護師、薬剤師、歯科衛生士、臨床工学技士、放射線技師、臨床検査技師、法関係者、医療事務関係者、医療産業界関係者。

(認定資格) 受講者の中で希望する方に対して、「医療安全認定臨床コミュニケーター(クリニカルコミュニケーション編)」資格のための検定試験を行います。なお、この資格は日本医療安全学会による学会認定の「高度医療安全管理者」資格制度の一部です。

(第1日目) 2017年9月16日(土) 午前10時30分～午後5時

- (講義) クライシス・コミュニケーションの基本的考え方
- (講義) 組織のためのクライシス・コミュニケーション
- (講義・実習) 医療事故発生時の対応のあり方 ― 法的立場から

(第2日目) 2017年9月17日(日) 午前9時～午後4時

- (臨床講義・実習) 医療安全管理室から見た医療事故時の臨床コミュニケーションの現状と課題
- (臨床講義・実習) 事象発生後対応管理(PARM)コース研修 ― 入院患者急変時対応編

参加申込締め切り: 2017年9月11日(月)

定数(160名)になり次第、締め切ります。

参加費は下記ホームページに掲載した申込書をご覧ください。

医療安全臨床コミュニケーター養成研修会2016
(クライシス・コミュニケーション編)
―医療安全管理教育プログラム事務局

国際医療リスクマネジメント学会本部
〒113-0033 東京都文京区本郷4-7-12-102
(Tel / Fax) 03--3817-6770
(電子メール) head.office01@iarmm.org

研修会ホームページ <http://www.iarmm.org/J/CRCA2017/>